

見附市図書館だより

万華鏡 第29号

平成25年1月18日発行

編集発行 見附市図書館 (TEL 62-3759)

指定管理者 NPO法人見附地域情報研究会



図書館開館25周年記念事業

浅田次郎さん講演会を開催しました

新年 明けましておめでとうございます。

今年も皆さまの身近な、暮らしに役立つ図書館を目指し、活動してまいります。

昨年12月16日(日)、アルカディア大ホールにて、直木賞作家・浅田次郎さんをお招きし「作品を語る」と題する講演会を開催しました。「君は嘘つきだから小説家にでもなればいい」と師から言われた浅田さん。「鉄道員」「蒼穹の昴」「プリズンホテル」などの自作に触れながら、「文学、小説と言う芸術のクリエイターとして独自の芸術作品をこれからも創造していく。」と語られ、会場の535人の聴衆は、質疑やサイン入り『赤猫異聞』抽選会も交え、楽しいひと時を過ごしました。

浅田次郎講演会

（当日）参加の方から感想等をいただきました。

浅田先生の愛

西邑 友里

私にとって、浅田次郎先生の新撰組三部作「壬生義士伝」「輪違屋糸里」「一刀斎夢録」は、最も魅力ある新撰組ものの一つです。

他にも新選組を扱った作品は読んでいますが、こんなに強烈で生々しく、心揺さぶられる作品は多くはありません。

十二月十六日の講演で、先生は新選組の魅力を「いてもいなくてもよかった」人々の魅力、とおっしゃいました。

彼らは、けっして偉人ではありませんでした。必死に戦いながらも、目的を達成することもなく潰されていきました。新選組の魅力とは、どこまでも人間くさい彼らが「維新の英雄」たちの周りで、五年も暴れ回ってしまった、というところではないでしょうか。

先生は、登場人物を通して新選組に厳しいことも言いますし、すべてを美しく書いてはいません。しかし、それは新選組の本質を描きたいという、先生の愛だと思っております。講演会では、それを確認できて幸せでした。

貴重なお話を聞かせていただき、どうもありがとうございました。

次はどの作品を読もうかな？

宮田 建二

私が浅田作品に最初に出会ったのは、本ではなく、NHK・TVで25回に渡り放映された「蒼穹の昴」でした。清朝末期激動の時代に生きた、貧しい青年と西太后の生き様を中心に魅力あるキャラクターが多く登場します。私は、ストーリー展開の面白さに引き込まれ毎回、楽しみに視聴しました。物語のどこまでがフィクションなのか、ノンフィクションなのか？登場人物は、実在なのか？まさしく、これが浅田作品の魅力の一つなのかと感じました。

この度の講演会で、浅田さんは述べられています。すぐれた小説（芸術）に共通している事は、わかりやすいこと、美しいこと、おもしろいこと。また、自らもそれらを作品の憲法（基本）としている。まさしく、「蒼穹の昴」は浅田さんの真骨頂がいかんなく発揮されている作品かと思えます。また、浅田作品の多くは、映画化されています。例えば、「鉄道員」「地下鉄に乗って」「壬生義士伝」等々。まだ、浅田作品未経験な方は、小説が先か、映画が先か？是非、浅田ワールドにコソタクトしてみたいかがでしょうか？



百四十五年後・閉塞感と平成維新意趣返し異聞

『赤猫異聞』 抽選会大当たり御礼感想文

笹川 二郎

慶応四年（明治元年）戊辰の年、師走二十五日晚、江戸最後の大火事発生。伝馬町牢屋敷、囚人四百名と囚獄司の物語。

厭離穢土欣求浄土。牢屋敷鍵役同心・丸山小兵衛は、曰くつきの重罪人、繁松・お仙・七之丞の再犯を防ぐための意趣返しを代行。割腹す。：：終わりの夏の明治の御代を受け入れかねる侍が、新しき時代を生くるすべての人々に向こうで、『生きよ』と。：：存分に引き回したあと、三度目の「いかがか」の声に答えて、末期に言った。双手をつかえ、うなじを垂れて「お頼み申す」と。

翻れば、百歳と四十五年後の今月今夜。平成の世を嘆く。子が親を親が子を棄てる。ケイタイで、女を金を盗む。小学生が中学生が身投げする。旧長岡藩のあの故事、今何処。（八丁沖渡河と米百俵）繁松擬き・お仙擬き・七之丞擬き。二〇一三年、閉塞感の中で如何せん。

版画制作グループ「版木の会」

新春版画展 開催しています！

期 間 1月4日(金)～2月3日(日)
場 所 図書館閲覧室

新春版画展「版木の会」について

寶田 稜子

昨年十月十二日から十四日まで第三十六回市展が開催された。市民の皆さんに待たれ盛会であった。

現在の審査制が導入されたのは、第十回展(一九八六年)からであった。それを機会に、洋画部門から版画部門を独立させ、七部門にすることになった。市展を指して木版画講座が開催され、二十数名が参加した。講師は長原実先生(三条市)で彫刻刀の使い方から丁寧に教わった。

受講者の中から有志が集まり、「版木の会」が発足した。秋に開催の市展に出品のため、熱心に皆制作を始めた。

あれから二十六年が過ぎたが、版画を愛する気持ちは少しも衰えていない。今回の展示を観て下さった方の中から、版画に興味を持ち当会に参加される方が一人でも出ること祈っている。



作品展にあわせて版画の関連図書を集めた特設コーナーも設置しました。コーナーに集められている図書の一部をご紹介します。ぜひ、ご利用ください。

- | | | | |
|---------------|-------------|---------|-----------|
| ・ゴッホが愛した浮世絵 | NHK取材班 / 著 | NHK出版協会 | (721.8 ニ) |
| ・もっと知りたい葛飾北斎 | 永田 生慈 / 監修 | 東京美術 | (721.8 モ) |
| ・写楽の全貌 | 山口 桂三郎 / 編著 | 東京書籍 | (721.8 ヤ) |
| ・ロートレック全版画 | ロートレック / 作 | 岩波書店 | (730 ク) |
| ・楽しい木版画教室 | 伊藤 卓美 / 著 | 日貿出版社 | (733 イ) |
| ・木版画で楽しむ絵手紙 | 田中 初子 / 著 | 日貿出版社 | (733 タ) |
| ・棟方志功全集 | 棟方 志功 / 著 | 講談社 | (733 ム) |
| ・山本容子版画集 | 山本 容子 / 画 | 阿部出版 | (735 ヤ) |
| ・スタンプ感覚で楽しむ | | | |
| レトロでかわいい芋版画生活 | 小町谷 新子 / 著 | 日貿出版社 | (736 コ) |
| ・はじめての消しゴムはんこ | 山田 泰幸 / 著 | 山海堂 | (736 ヤ) |
| ・だれでもできる最新 | | | |
| シルクスクリーン版画教室 | 鈴木 雄夫 / 著 | 誠文堂新光社 | (749.8 ス) |
| ・高橋信一の世界 | 高橋 信一 / 著 | あすか書房 | (N70 タ) |
| ・佐渡版画村作品集 | 佐渡版画村 / 著 | あすか書房 | (N73 サ) |



『高橋信一の世界』
(あすか書房)より

インフォメーション

蔵書点検のお知らせ

2月4日(月)～10日(日)まで休館します

館内の資料約18万冊をすべて確認します。ご不便をおかけしますが、
よろしく願いいたします。また、1週間の休館となりますので
1月22日(火)～2月3日(日)までの間、貸出冊数を20冊までとします。
是非、ご利用ください!

ご自宅に、返却忘れの本はありませんか。この期間中もブックポストで
24時間返却ができます。ご利用ください。

*CDは破損の恐れがありますので開館後にお返しください。

書庫開放

日時 1月27日(日) 2月24日(日) 3月24日(日)
いずれも午前9時30分～午後5時

図書館2階にある書庫の文学書(一般)26,500冊を一般開放します。
その場(2階)で貸出も行いますので、ご利用ください。



映画鑑賞会 ～毎月、午前・午後2回上映します!～

日時 1月27日(日)上映作品「男はつらいよ 旅と女と寅次郎」
寅さんが、新潟の田舎町で、佐渡ヶ島へ向う途中一人の女性と出会う。マドンナに
都はるみを迎え、旅公演の途中失踪した演歌歌手と知り合い恋をするシリーズ第31作。
慕情が募る。

2月24日(日)上映作品「阿部一族」
江戸時代初期に実際、熊本・細川藩で起きた悲劇。巨大な射手に抗して戦う阿部一族の
最期を壮絶に描いた作品。原作森鷗外、監督深作欣二

3月24日(日)上映作品「遥かなる山の呼び声」
北海道東部に広がる根釧原野にある酪農の町、中標津の牧場を舞台に、警察に追われる
男と、牧場を切り回す母子の出会いと別れを描いた作品。高倉健、倍賞千恵子ほか出演。

いずれも時間は、午前9時30分 午後1時30分からの2回上映で、会場は2階
視聴覚室です。入場無料。

事前申込も不要です。ぜひ、お越しください。

主催 見附シネマ倶楽部 見附市図書館

*図書館休館日

1月21・28日 2月4～10日(蔵書点検のため)・18・25日 3月4・8・11・18・25日

*学習コーナーの臨時休館(書庫開放のため、学習コーナーは利用できません)

1月27日 2月24日 3月24日